

2025年 6月27日
黒部峡谷鉄道株式会社

黒部峡谷鉄道「鐘釣橋」等の復旧計画における進捗状況について

令和6年能登半島地震により損傷した「鐘釣橋」等の現在の復旧状況についてお知らせします。

【鐘釣地区】（東鐘釣山周辺）

- ・作業用通路の整備、モノレール、ヘリ荷受台等の仮設備を設置
- ・2箇所（岩塊）を除去

【樺平地区】（樺平駅周辺）

- ・作業用足場の復旧

上記のとおり、各地区で工事を再開し順調に進捗しています。昨年12月の案内どおり2026年中の工事完了(*)を目指してまいります。

また、本年4月に確認した雪崩等の影響について、鐘釣駅上流箇所では、周辺斜面の養生が完了し工事に向けて現地調査中です。樺平駅上流箇所では、前年より設置していた作業用足場の崩落が一部あったものの、それ以外の影響はありませんでした。

2025年の黒部峡谷鉄道は、全期間、宇奈月駅～猫又駅間での営業となります。全線開通に向けた状況につきましては、復旧工事の進捗状況等を踏まえ、お知らせしてまいります。

皆さまには、大変ご不便をお掛けしますが、安全・安心を最優先に復旧に向けて取り組んでまいりますのでご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

[注]

*：復旧工事の工期は、積雪量や雪解け時期、風や降雨などの作業環境、施工状況の変化等の影響により、期間が変わる場合があります。

以 上